

令和2年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 東京音楽学院
諏訪幼稚園

1. 園の教育目標

園生活を通じて、素直で明るい子、元気な子、ひらめきのある子を育てる。

2. 本年度の重点的に取り組むことが必要な目標

幼稚園に対する時代の要請が日々変化していく中、的確に保護者のニーズに対応しつつ、全教職員が客観的に自園を見る目を養い、当園の教育目標に対し邁進する。評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教師自らが教育内容の改善に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

3. 評価項目の達成及び取組み状況

評価項目	評価	取組み状況
幼稚園の教育方針を踏まえ、園の教育目標を理解し、共感し、評価・反省をして次の保育に生かしている	B	園長・副園長・主任・各学年のリーダーと教師間で保育について話し合い、指導計画に加筆、訂正を行い、子どもの実態に即した内容にするように努めている。
子どもの活動がより豊かになるように活動の展開に応じて環境を再構成している	A	子どもの話をよく聞いたり、言葉にならないサインを受け止めるよう努めている。また幼児が様々な表現を楽しみ、表現する意欲を十分に発揮させることができるよう環境を整えている。
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努め子どもや家族、教職員が安全・安心して幼稚園生活が過ごせるよう努めている	A	健康観察(検温・体調)の徹底、マスクの着用、手指消毒や昼食時の仕切り、玩具の消毒等をしっかり行うと共に、自身の体調管理も徹底して行う。また、園からの情報発信体制を整えている。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	教師一人ひとりが学校評価の主旨を理解し、各自適切に自己点検、自己評価に取り組んでいる様子が見られた。今後も客観的な目で自らの教育、保育を振り返り、更に充実した実践ができるように努力を積み重ねていきたい。 感染症対策では消毒等を継続し、子ども達が安心、安全に遊べる環境になるように努力しており、概ね目標を達成できた。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取組み方法
情報公開の方法	保護者への周知は参観時に伝えてきたが、感染対策等で全員が一堂に会することが難しい状況のため、更に進んだ情報公開として、一般の方が利用しやすいホームページなどの活用も検討していく。
自己点検、自己評価	各教職員が自己目標をたて、常に点検・確認をしているが、課題のレベルを上げ、更に自己研鑽に取り組むようにしていく。
預かり保育の充実	新教育要領に基づき、園で過ごす時間が長くなる預かり保育の子どもたちが充実して生活できる環境をつくり、園を取り巻く環境や子どもの実態を考慮して指導計画の編成、預かり保育の充実に取り組んでいく。

6. 学校関係者評価委員会の意見

今年度は委員会を1回実施したが、委員からは「幼稚園として概ね良好な運営がなされ、また、学校評価にも積極的に取り組まれている。」という意見をいただいた。